

主要地方道 ^{にしきょうたかつき} 西京高槻線 交通安全対策
 (向日市寺戸町) ^{てらどちょう}

主要地方道西京高槻線は、京都市西京区を起点とし乙訓地域を南北に縦断する幹線道路であり、周辺住民の生活を支える道路として重要な役割を担っています。

本事業箇所は通学路で交通量が非常に多い交差点であるにも関わらず、右折レーンや歩道が未整備で道路幅員も狭いことから、朝夕の通勤・通学時には渋滞や歩行者と車両が交錯するなど、非常に危険な状況となっています。

このため、本事業により交差点改良と歩道整備を行い、自動車及び歩行者の安全性を確保するものです。

平成30年度は用地補償と築造工事を実施し、完成を目指します。

◎事業概要

全体計画	H29 までの実績	H30 計画
事業期間：H25～H30 事業延長：250m 幅員：6.0(15.0)m 事業費：約13億円	事業概要：測量・設計 用地補償 築造工事 事業費：約10.8億円	事業概要：用地補償 築造工事 事業費：2.15億円

◎事業効果

- 交差点改良により右折レーンを確保することで、渋滞緩和を図ります。
- 地域の小学校の安全な通学路を確保し、通学時の事故防止を図ります。
- 自転車歩行者道の整備により、市街地における買い物客や自転車の安全を確保します。

